

ハートケア通信

2026年 新春号

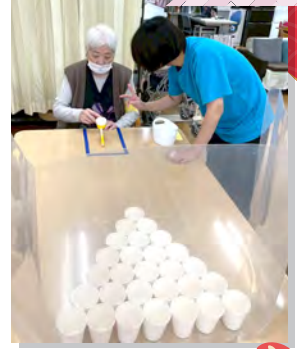
発行：2026年1月1日 No. 268
 ハートケアグループ
 〒583-0021 大阪府藤井寺市御舟町1-63
 藤井寺オフィスビル
 編集：ハートケア通信編集委員
 TEL 072-931-2355
 FAX 072-931-6620



みんなで記念撮影



割りばしピンポン玉飛ばし



けん玉リレー



トランプ並べ



リハビリプラザなでしこ 14周年祭

リハビリプラザなでしこは、お陰様で2025年11月に開設14周年を迎えました。14周年祭では個人戦・チーム対抗戦で楽しいゲームをして大盛り上がり！

洗濯バサミタワー



文字探し



個人戦優勝者には似顔絵をプレゼント！

今月の特集 こころの訪問看護ステーション メディケア・リハビリ オープン！

ハートケアグループ

快適をご利用者に 安心をご家族に since1988

(株) ハートケアホールディングス
 (株) 大阪ホームケアサービス
 (株) メディケア・リハビリ
 (株) 青蓮荘
 (株) マイオセラピー研究所
 NPO法人 ケア・ユニゾン



<https://www.medi-care.co.jp>

ハートケアグループ
ホームページ

- ◆ 介護保険ご利用者総数：5069名 (2025年12月1日現在)
 【ケアプラン契約数】759名 【訪問介護事業】473名
 【通所介護事業】1500名 【訪問看護事業】1885名
 【福祉用具レンタル事業】452名
 ◆ 介護保険外ご利用者総数：1512名
 【訪問看護事業(医療)】1056名
 【訪問介護事業(障害者総合支援)】29名
 【個人契約ヘルパー】4名 【有料老人ホーム】423名
 ◆ 住宅改修・福祉用具購入(介護保険内外含む)：7件
 ◆ 障がい児通所支援事業：512名

※上記の数は複数のサービスを利用される方の重複を含みます

◇ ハートケアグループ 職員数：930名

ご利用者虐待防止相談窓口 TEL：072-931-7735 担当：井口

ハートケアグループの旅行事業 Rehavel 旅通信⑬

11月8日 万博記念公園
太陽の塔ツアー ご報告



大阪商業大学・米盛ゼミの学生10名と米盛先生、弊社スタッフ3名、ご利用者4名で、万博記念公園・太陽の塔への日帰りツアーを実施しました。

今回のツアーは、「誰もが安心して楽しめる旅行」を目指すユニバーサルツーリズムの取り組みとして、学生と一緒に企画・準備を進めてきたものです。

学生は事前にデイサービスでご利用者への旅行ニーズを聞き取り、また、車いすの操作やコミュニケーションなども学んだうえで、ツアーを作成しました。

当日の行程

- 10:00 リハビリプラザ深野 出発
 11:00 万博記念公園 到着
 (太陽の塔前にて記念撮影)
 11:30 パークカフェにて昼食
 12:30 ニフレル 見学
 14:00 太陽の塔 見学/パビリオン 見学
 16:00 再集合
 ~16:30 / 学生によるクイズ大会
 17:00 万博記念公園 出発
 18:00 リハビリプラザ深野 到着



当日の様子

ニフレルでは、色鮮やかな魚や動物たちに皆さま興味津々。太陽の塔では、万博当時の熱気やアートの力を感じられました。ご利用者からは、「懐かしいなあ」「また来られてよかった」など、思い出を語る場面が多く見られました。

学生の感想

- ・ツアー実施まで不安もありましたが、無事に催行でき、ご利用者さんに「楽しかった」と言ってもらえて本当に嬉しかったです。
- ・車いすの介助も最初は緊張しましたが、コミュニケーションをとることで自然に関わることができ、良い経験になりました。



今後ご利用者の「行きたい」を形にし、学生と共に学びあいながら、地域に開かれたユニバーサルツーリズムの実現に取り組んでまいります。

旅行事業Rehavel(リハベル)
 TEL 072-800-7893
 FAX 072-800-3568



有料老人ホーム 空室状況

(2025年12月現在)

青蓮荘	△	ケアホーム藤井寺	満	ケアホーム長吉	△
コンフォート門真	△	ケアホーム寝屋川	満	ケアホーム加美	満
コンフォート大東	△	ケアホーム寝屋川宝町	○	ケアホーム俊徳道	△
ケアホーム伊賀	△	※空室情報は変動することがあります。			

入居相談 お問合せ窓口 ☎ 0120-974-115 (平日9時~18時)

デイサービス 空室状況

(2025年12月現在)

リハビリプラザ桜ヶ丘	○	リハビリプラザ小山	○	リハビリプラザ深野	○
リハビリプラザ羽曳野	○	リハビリプラザ守口	○	リハビリプラザ東大阪	○
リハビリプラザ松原	○	リハビリプラザ高槻	○	リハビリプラザなでしこ	○

お問合せ
 各デイサービスまでお問合せ下さい。
 デイサービスホームページ

※曜日によって空室状況は異なります。
 空室状況は変動することがありますので、詳しくはお問合せ下さい。

こころの訪問看護ステーション メディケア・リハビリ オープン!

11月1日、大阪市住吉区、長居スタジアム近くに「こころの訪問看護ステーション メディケア・リハビリ」がオープンしました! 「こころ」とある様に、人の心の問題に対して、看護師・作業療法士が自宅などに訪問し、その方それぞれの“悩み”や“想い”に対して、医療専門職として寄り添い、その方が生き生きと暮らしてゆけるように、援助する。そのような訪問看護ステーションです。

どんな“悩み”や“想い”のある方が対象?

- ☆働きたいけど働けない
- ☆友達を作りたいないけど作れない
- ☆いろいろとお出かけしたいけどできない
- ☆生活面で色々困っている
- ☆自分が自分でない様な気がする
- ☆こうありたい自分になれない 等々



その悩みの原因は?

明確な原因があるとは限りません。その原因は複合的に色々な要素が噛み合っています。例えば・・・

- ・疾患からの症状があるから?
- ・今の環境がどうにもしんどいから?
- ・家族関係が悪くてしんどいから?
- ・他人との関係性がうまく取れないから?
- ・自分の考え方や行動パターンが悪いから? 等々

どんな援助をするの?

まずはその方の悩みと現状を正確に把握し、医療的な側面から解決方法を導いてゆきます。

- 服薬の援助 / 精神症状の安定に向けての相談援助をします
- 「こうなりたい自分」になれるよう援助します
- 生活面での小さな困りごとを解決する道しるべを作ります
- ご家族の心配事にも相談に乗ります
- 主治医や関係者との懸け橋になります
- 看護師 / 作業療法士がその専門性からその人を見守ります



スタッフはどんな人?

新規開設、スタートメンバーです。精神科系総合病院にて20年、地域にて15年。対象者さんたちがゆっくりと回復する過程のなかで精神科リハビリテーションを実践してきた所長の徳永と、公認心理師としても精神科分野での経験が豊富な作業療法士の山崎、そして心暖かい3名の看護師と共に熱い想いを持って対象者さんたちを援助します。



事例紹介 ～元気を取り戻されたMさん～

幻聴や妄想などの症状があり、長い間苦しめながらもひとりで頑張ってきたMさん(当時25歳)。症状がひどくなり半年の入院後、退院と同時に弊社訪問看護サービスを利用されました。

配薬と服薬推奨、生活面の相談によって色々な提案・声掛けを行う日々の訪問サービスの他、色々な人がMさんを支えられるように、公的機関と連携してヘルパーサービスに繋がったり(サポート環境づくり)、共に作業所巡りもしました。

そして困ったら、しんどかったら、電話。時には雑談やオヤジギャグ(笑)でMさんの気持ちを和らげることも。

私の声を聴いて「安心」できることがMさんにとっては大きな心の支えとなり、大切な関わりになれたことで、当初、頻回だった訪問も現在では月に一度の訪問になりました。

そして、病状も消え去り、元気に作業所へ通って仲間とともにお仕事をして給与も貰い、休みの日にはファストフード巡りを楽しんだり、自律した生活を送れるようになりました。



ご相談 お待ち申し上げます!!

こころの訪問看護ステーション メディケア・リハビリ

〒558-0002
大阪府大阪市住吉区長居西 3-3-1
オレンジカウンティII 206号室
TEL:06-6654-3068 FAX:06-6654-3069



新年のご挨拶



謹賀新年

昨年は格別のご厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。今年もよろしくお願いいたします。さて、昨年、弊社では寝屋川市宝町に住宅型有料老人ホーム「ケアホーム第二寝屋川」を開設いたしました。弊社の既存有料老人ホーム「ケアホーム寝屋川」の2号館的位置づけであり、国道1号線から近く、車でのアクセスが非常に良い場所となっております。

また、大阪市住吉区には、「こころの訪問看護ステーション」メディケア・リハビリ」を開設いたしました。ご好評いただいております「メディケア・リハビリ」訪問看護ステーション大阪住吉」と同じ住吉区にあり、大阪南部から堺市の一部を訪問エリアとしております。大東市にも、重症心身障害児を対象とした児童発達支援・放課後等デイサービス「PARCウィル大東」を新たに開設しております。昨年は政治で大きな動きがあり、新総理が福祉・医療従事者の処遇改善を喫緊の課題として取り上げていました。従来、医療報酬の改定は2年に一度、介護報酬の改定は3年に一度行われていたのですが、急激な物価の上昇があり、他の職種との給与格差がさらに広がっている現状があります。報酬の改定を待つて処遇改善を実施するとなると時間がかかり、その間にますます福祉・医療の現場は逼迫することが予測されるため、まずは報酬改定を待たずに処遇改善のための手立てを行うとのことです。福祉・医療の分野でも様々な機器を導入し、効率化を進めるよう求められています。しかし、やはりご利用者にサービスを提供するのは人間です。ご利用者の皆様に満足いただけるようなサービスを提供できる職員の育成を行い、また職員にはその頑張りに対して報行っていく所存です。ご利用者、ご家族の皆様へ感謝申し上げますとともに、引き続き弊社の社訓にもあります「快適にご利用者に 安心をご家族に」提供できるよう努力いたします。ハートケアグループ代表 下田晃司

ハートケアの やさしい介護

有料老人ホームの取り組み

自分の足で元気に歩ける
「ラク足」を目指して

足ラク体操

「アーチチューブ」を使ってエクササイズすることで、足のバランスを保つために重要な「足首の柔らかさ」・「足裏の筋力」・「土踏まずの形(足のアーチ)」の3つの機能を高め、足への負担軽減や転倒予防、疲れにくい足を作ることができます。

この「アーチチューブ」で100歳まで、自分の足で元気に歩ける「ラク足」を目指し楽しく訓練をされています。



「足グイッと伸ばし」に挑戦。足を伸ばし両手でチューブを引いて、足裏からふくらはぎまでの筋肉をゆっくり伸ばしていきます。ストレッチのような感覚で「辛さ」はなく、土踏まずに当たるアーチボールも程よい刺激で「痛み」を感じることもありません。持ち手部分も「分厚い仕様」になっているため、非常に持ちやすいです。

その他の肩・背中の運動等上肢のトレーニングもできます。

長吉営業所では皆さん楽しく参加されています!ぜひ試してみてください。

施設運営本部 内藤志央